

とうべつ学園 学校だより

優しく強く

令和7年度 第7号

2025. 9. 30(火)

学園HP



- 高い志と確かな学力をはぐくむ (知)
- 思いやりの心と豊かな人間性をはぐくむ (徳)
- たくましい身体と心をはぐくむ (体)



9月のことは「踏み出す」

- 先日まで3名の教育実習生を迎えました。我々スタッフにも初心を思い出させてくれました。
- 来年4月、学園に入学予定の児童たちも来校。ドキドキ、ワクワクの表情。
- 新たな世界に「踏み出す」ことは、勇気のいること。彼らの頑張る心に気づき、応援する自分たちでありたいと思います。



「走る～考え、迷い、まちがえてはやり直す～」

校長 桂川 淳

「同じ道を走っても、たどりつく場所はそれぞれ違う。自分のためのゴール地点を、探して走る。考え、迷い、まちがえてはやり直す」/三浦しをん

先日、駅伝をテーマにした小説を読む機会があり、上記のような印象的な言葉と出会いました。

期せずして過日、とうべつさわやか駅伝が行われ、本校から教職員や部活動、各少年団などたくさんの関係者がエントリーし、活気ある大会となりました。

タスキをリレーし、前進する選手たちを見ていると、その姿は学校教育も同じであることに気づきます。

児童生徒は同じ授業、同じ行事に臨んでいますが、思考し、立ち止まり、向き合い、間違いつつもやり直し、それぞれ自分のゴールに向かって学んでいます。

さまざまな教師や大人は、児童生徒と関わって、見つめる目、差し伸べる手をタスキとして9年間リレーしていきます。その目やその手を確かなものにするのが、我々の役目と改めて感じる日々です。教師の信頼が損なわれる事案が報道等で伝えられています。本校でも、他人事にせず、児童生徒・保護者・地域の皆様から信頼をいただけるよう、改めて気を引き締めています。

「聴く、気づく、束ねる、伝える、諭す、導く、励ます…」。

校内で多くの役目を担う我々教職員ですが、児童生徒を取り巻く保護者、地域の大人等も、その役割は等しく同じ。子どもを支えるタスキはみんなが持っているものと同様に、今後も同じゴールを見つめていきたいものです。

ハイタッチ！



今年度の学園祭のテーマソングは、Rihwaさんの「ハイタッチ」。歌詞には、「一人じゃできないことをしたいんだ」とあります。学園祭は、学級で、学年で、全校で、一人ではできない行事。学校教育の醍醐味を取組む中で味わわせたいと思います。

9月の終わり～校長室から～

陸上の世界選手権東京大会が終了。/男子110m障害。予選敗退となっていた泉谷駿介選手が他国選手の欠場によって急遽準決勝に出場。レース1時間前に繰り上がりを知り、ウォーミングアップは20分程度。準決勝はハードル4台目で転倒したのですが、立ち上がって完走した姿が話題となりました。/「自国開催で応援してくれる方々がいたので、最後までやり切った」とは泉谷選手のコメント。/現在の児童生徒に必要な資質能力の一つに『学びに向かう力』があります。「初発の思考」「学びの方向付け」「他者との対話や協働」「リーダーシップやチームワーク」等を指しますが、「粘り強さ」も身に着けたい力の一つ。/泉谷選手の頑張りは、日本の学校教育の成果の一つとも感じました。学園も負けずに、授業づくり等、頑張ります。

学園祭、開幕迫る

10月3日(金)はいよいよ学園祭当日です。後期課程では、合唱発表や教科展示(国語、美術、家庭)、生活体験文や英語暗唱発表、美術作品展など、日常の学びの成果を披露いたします。学園祭は、生徒達が自ら企画・運営することで、協調性やリーダーシップ、そして問題解決能力を大きく育む場でもあります。一つの目標に向かって協力し合う中で生まれた絆や、壁を乗り越えた達成感、今後の学校生活、そして社会に出た後の大きな財産となるはずです。ご多忙とは存じますが、ぜひ当日は学校へ足をお運びいただき、生徒たちが精一杯披露する「日常の学びの成果」をご覧ください。彼らの溢れるエネルギーと、確かな成長の証を肌で感じてください。

2学期がスタート

本校の前後期制において、10月10日(金)は、いよいよ1学期最後の登校日となります。この半年間、子どもたちは新しい学習内容に一生懸命に取り組み、学校行事を通じて大きく成長しました。1学期の締めくくりとして、お子さんには通知表が配付されます。これは単なる成績の記録ではなく、それぞれの児童生徒が歩んできた「学びの足跡」が記録された大切な資料です。通知表を受け取られた際には、まずはお子さんの長所や、この1学期期間中に頑張ったことをぜひ再確認し、言葉にして伝えてあげてください。努力が認められることは、子どもたちにとって何よりの喜びであり、自己肯定感を育む土台となります。学校とご家庭が連携し、子どもたちの健やかな成長を支えていけるよう、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

外の風に触れる10月に

実りの秋、10月は本校の児童生徒が「外の風」にたくさん触れます。前期課程には、高校生が教育実習に来て、子どもたちと交流します。後期課程では、トルコ共和国講演会で国際理解を深めます。一方、8年生は職場体験で社会へ飛び出し、働くことの意義を学びます。さらに、6年生はキタラコンサートで芸術鑑賞、5年生は役場の環境学習で地域と関わります。学校の中だけでは得られない多様な刺激を受けることで、子どもたちの視野は大きく広がり、学びへの意欲が高まります。

この貴重な体験を通し、未来へつなげる力を育ててまいります。ご家庭でも、ぜひ体験の話題で盛り上がってください。

10月行事予定

日	曜	行 事	給食	部活
1	水	(前期ほなみ) 個人懇談⑥	○	○
2	木	学園祭準備	○	×
3	金	学園祭 (全校) 5時間授業	○	×
4	土			
5	日	当子連大運動会		
6	月	就学時検診 (全校) 3時間授業	×	×
7	火	児童生徒委員会⑥ HG前期	○	○
8	水	(9年) 学カテストB みらいの教員育成プログラム(前期)	○	×
9	木	(8年) 職場体験 みらいの教員育成プログラム(前期) PTA運営協議会①	△ (8年)	○
10	金	1学期終業式	○	×
11	土	秋季休業(～13日)		
12	日			
13	月	スポーツの日		
14	火	2学期始業式 HG前期 HG後期	○	○
15	水	2学期児童生徒役員選挙	○	×
16	木	(1～4年) 縦割り班結成集会 PTA給食試食会 HG後期	○	○
17	金	臨時休業(石狩管内教職員研修のため)		
18	土			
19	日			
20	月	(1～4年) 縦割り班清掃開始	○	○
21	火	(7～9年、後期ほなみ) 参観日 (7年) 学年レク HG前期	○	○
22	水		○	×
23	木	認証式・児童生徒委員会①	○	○
24	金	(6年) ESG (7～9年) トルコ共和国講演会 学びのひろば	○	○
25	土	PTA草野球交流会		
26	日			
27	月	(7～9年) 教育相談①	○	○
28	火	(7～9年) 教育相談② (6年) Kitaraファーストコンサート HG前期	△ (6年)	○
29	水	(7～9年) 教育相談③ (5年) 交通と環境学習	○	○
30	木	(7～9年) 教育相談④ HG後期	○	○
31	金	(7～9年) 教育相談⑤	○	○

